

2009-2010年 第2回 千葉県ユース (U-15) サッカーリーグ実施要項

- 1 趣 旨 財団法人日本サッカー協会は、日本サッカー界の将来を担うユース(15歳以下)の少年達のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図ることを目的にし、第3種年代の力が拮抗したリーグを各地域で実施することが提案された。その主旨を受け(社)千葉県サッカー協会では、標記大会を実施することとした。
- 2 名 称 千葉県ユース (U-15) サッカーリーグ
- 3 主 催 (社)千葉県サッカー協会
- 4 主 幹 (社)千葉県サッカー協会第3種委員会
- 5 協 賛 未 定
- 6 期 日 平成21年10月～平成22年7月(原則)  
(8.9月は次年度に向けての準備期間とする)
- 7 会 場 各リーグ所属チームが準備(原則)
- 8 参加資格 (1) (財)日本サッカー協会第3種に登録したチームもしくは準加盟チームであること。  
(2) 上記(1)のチームに登録された選手であること。ただし、1995年4月2日以降生まれの選手であること。中体連のチームにおいてこの条件を満たせない選手がいた場合は、事務局まで連絡すること。  
(3) 上記(1)(2)を満たし、リーグ戦の運営が可能な場合は同一チームから複数チームの参加を認める。なお、「運営が可能」とは、帯同審判を含み、複数チームが別会場での試合が可能な場合を指す。  
(今年度は複数の参加は見送ることとする。)  
(4) 選手数が不足している同種別の複数チームによる「合同チーム」の大会参加については、次の条件を満たしている場合においてのみ認めることとする。但し、11名以上の選手を有するチーム同士の合同は不可とする。
  - ① 合同するチームおよびその選手は、それぞれ(1)および(2)①を満たしていること。
  - ② 極端な勝利至上主義を目的とする合同ではないこと
  - ③ 大会参加申し込みの手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、代表チームが行う。
- 9 参加チーム及び各リーグ構成
  - (1) 1部リーグ14チーム、2部リーグ35チーム(12チーム×2、13チーム×1)とし、さらに3部リーグを設ける。
  - (2) 1部リーグの下位4チームと2部リーグのそれぞれ1位・2位チーム(計6チーム)が自動的に入れ替わり、次年度の1部リーグを構成する。
  - (3) 2部リーグのそれぞれ下位3チーム(計9チーム)と3部リーグから10チームが自動的に入れ替わり、次年度の2部リーグを構成する。
  - (4) 1部リーグ1位のチームは関東2部リーグ参入戦に参加する。  
(毎年1月開催予定)
- 10 競技方法 (1) 各リーグとも構成する全チームによる総当たりのリーグ戦とする。  
(2) 勝ち3点、引き分け1点、負け0点の勝ち点により順位を決定する。尚、勝ち点の合計が同一の場合は以下の項目に従い順位を決定する。
  - ① 当該チーム同士の対戦成績
  - ② 当該チーム同士のゴールディファレンス(得失点)

- ③ 全試合のゴールディファレンス（総得点－総失点）
- ④ 全試合の総得点
- (3) 試合時間は1・2部リーグ→70分、3部リーグ→60分とする。
- (4) ハーフタイムは原則10分間とする。（前半終了から後半開始まで）

## 11 競技規則

- (1) 現行の（財）日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則2009/2010」による。
- (2) 各試合とも登録選手全員が出場登録できる。
- (3) 選手登録は、所定のメンバー登録用紙に先発の11名に○印と背番号を記入し、マッチコーディネーションミーティングの際に全登録選手の選手証とメンバー登録用紙3部を会場本部に提出する。交代選手に関しては、メンバー登録用紙に背番号を記入しなくとも良い。記入をしない場合は、出場する際に明記し、会場本部へ提出のこと。
- (4) 交代に関しては、登録した選手の交代要員の中から14名までの交代が認められる。
- (5) 本リーグにおいて退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。違反行為の内容によっては、それ以降の処置を本大会規律・フェアプレー委員会において決定する。
- (6) リーグ期間中に警告を3回受けた者は、次の1試合に出場できない。
- (7) テクニカルエリアを使用する。テクニカルエリアはベンチ入りのチーム役員の全てが戦術的な指示を出せる場であるが、指示を出せる役員はその都度1名のみとする。

## 12 ユニフォーム

- (1) ユニフォームは（財）日本サッカー協会に登録されたものを原則とする。
- (2) ユニフォームの広告表示については、日本サッカー協会『ユニフォーム規定』に基づき、日本サッカー協会資格委員会において承認された場合のみこれを認める。ただし、日本中学校体育連盟加盟チームは、日本中学校体育連盟の規定によりこれを認めない。
- (3) ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ストッキング）は、正の他に副として、正と異なる色のユニフォームを参加申込書に記載し、必ず携帯すること。
- (4) 審判と同一または類似の上衣を用いることはできない。ゴールキーパーについても同様である。
- (5) シャツの前面・背面に必ずメンバー表に登録された番号をつける。大きさは縦25cm程度、横はこれに比例して適当な大きさで、番号は見やすいものとする。

## 13 参加費等

- (1) 各リーグとも参加費として3,000円を徴収する。各リーグ責任者が徴収する。（各リーグの通信費をはじめとする運営費にあてるため）
- (2) 1部リーグにおいては、県審判委員会に審判員を派遣依頼するため、審判代として1チーム3,000円を試合ごとに徴収する。
- (3) 2・3部リーグでは相互審判を基本とするため、原則として審判費は徴収しない。

## 14 その他

- (1) 大会運営は各リーグで担当する。（会場確保・日程調整等）
- (2) 1部リーグにおける審判は基本的に県審判委員会に依頼する。2・3部リーグにおいては基本的に相互審判とする。
- (3) 大会規定に違反、その他不都合があった時は、チームの出場を停止する。
- (4) ベンチ入りできる人数は登録されたスタッフ・選手とし、それ以外の者は、ピッチレベルに入ることはできない。
- (5) 選手は登録選手証（写真の添付されたもの）を持参し、試合開始前に本部または審判員が確認をする。不携帯の選手は当該試合への出場を認めない。ただし、年度替わりや追加登録の場合は、（財）日本サッカー協会Web登録の写し（ステータスの欄が承認済みのもの）を持参すること。

- (6) 試合会場では係の指示に従い、サッカー関係者としてのマナーを十分心がける。また、ベンチ内は禁煙とするとともに、軽装で入ることのないように注意する。
- (7) 大会実施委員会内部に規律・フェアプレー委員会を組織し、委員長は大会委員長が兼任する。規律・フェアプレー委員会の委員人選については委員長に一任する。
- (8) 試合開始時刻 70 分前に、マッチコーディネーションミーティングを開催し、メンバー登録用紙の提出（3部）、両チームのユニフォームの決定、諸注意事項等の説明を行う。
- (9) 交代用紙は各チームで準備すること。
- (10) 各チームは会場における「競技場確認事項」を遵守し、運営委員の指示に従って行動すること。
- (11) 3部リーグから2部リーグに昇格することについては、20チームによる2部昇格参入戦を平成22年8月29日（日）に行い決定する。組合せについては10月の運営会議の際に抽選会を実施する。
- (12) 3部リーグの1チームあたりの試合数は、原則10試合以上とする。
- (13) 不測の事態があった場合は、3種役員会で検討し決済する。
- (14) 試合結果については、試合終了後、速やかに当該試合の会場責任者が、下記事務局に送信すること。（2カ所に送信のこと）